

最新売れ行きBEST本

★印は初登場!!

2002.10.1~10.31

TTCネットワーク月間データ

(学参を除く小社全書籍の売れ数)

書名	著者名	本体	配本日	前月順
★1 がんばり向き合って	上野 創	1400円	02.6.28	1
↑ 2 ウィッチフォード毒殺事件	パークリー	2000円	02.9.25	10
3 ケアマネジャー実戦予想問題 '02	介護支援研究会	2200円	02.5.31	2
↑ 4 写真生活	坂川 栄治	1600円	02.8.30	7
★ 5 ひきこもり支援ガイド	森口 秀志ほか	1600円	02.9.30	New
6 普及版 数の悪魔	エンツェンスベルガー	1600円	00.8.23	5
★ 7 東京の忘れもの	村木与四郎 村木 忍	2700円	02.9.30	New
8 塚の中の手記	カーシュ	2000円	02.6.28	6
★ 9 マネキン 美しい人体の物語	欠田 誠	1900円	02.9.30	New
10 であればムカつかずに生きたい	田口ランディ	1400円	00.10.11	8
↑ 11 マンション管理士試験攻略問題集 '02	日建学院	1400円	02.6.28	13
12 たましい場所	早川 義夫	1700円	02.7.23	4
13 「おじさん」的思考	内田 樹	1900円	02.3.29	9
↑ 14 根をもつこと、翼をもつこと	田口ランディ	1400円	01.10.31	18
15 考える練習をしよう	バーンズ	1650円	85.3月	15
15 後ろ向きで前へ進む	坪内 祐三	1600円	02.7.31	12
17 色彩検定3級 わかる! 一問一答	高野 洋	1800円	02.7.25	17
18 本の話しよう	長田 弘	1200円	02.8.29	3
↑ 19 マンション管理士試験攻略テキスト	日建学院	2500円	02.6.28	22
20 ソムリエという仕事	細川 布久子	1800円	02.8.30	15



マネキン 美しい
欠田 誠 著 1900円
脱皮であるはずの「マネキン」
時代、モード、身体、日本人

各誌紙
録々
紹介中!

bookz
comic
ブック&コミック

週刊SPA! 11/5号

文春図書館

週刊文春 11/7号

マネキン 美しい人体の物語



欠田 誠

マネキン 美しい人体の物語

共同通信(地方紙)11/3

共同通信(地方紙)11/3

共同通信(地方紙)11/3

共同通信(地方紙)11/3

共同通信(地方紙)11/3

共同通信(地方紙)11/3

共同通信(地方紙)11/3

共同通信(地方紙)11/3

共同通信(地方紙)11/3

共同通信(地方紙)11/3

共同通信(地方紙)11/3

共同通信(地方紙)11/3

共同通信(地方紙)11/3

共同通信(地方紙)11/3

共同通信(地方紙)11/3

共同通信(地方紙)11/3

共同通信(地方紙)11/3

絶賛続きの
G.カーシュに
ますます注目!

塚の中の
手記
(びん)

ジェラルド・カーシュ 著

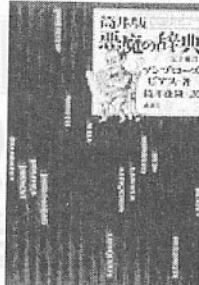
本体 2000円

ISBN 4-7949-2932-0



3刷! 奇想短編集!

表題作は「アンローズ・ピアスの失踪」を題材
にした一風変わった短編、と白石公子さん
(詩人、作家)が婦人公論にて絶賛、紹介!!



「ピアスに華やかな念を抱きながら
ピアスを奇怪な物語のなかに
転がす手つきは、なんとも鬼気迫る」
—— 婦人公論 11月号

というわけ、今なら
『筒井版 悪魔の辞典』
(アンローズ・ピアス著、講談
社)と並べるのもオススメ!

晶文社 11~12月

S.セッティス『絵画の発明』 ショース 図像と思考の森

P.ワイルド『探偵術教えます』 晶文社ミステリ

田村治芳『竹書月刊編集長』

E.オリバー『スウィート・ホーム物語』

S.ホーン『猫と暮らす一人暮らしの女』

大竹伸郎『テレビン月日』

貫田桂一『北の料理人 II』

S.バルテ『赤い大地のパリジェンヌ』(仮)

入江建久『健康に住まう知恵』(仮)

澤宮優『巨人軍最強の捕手』(仮)

麵食いシマダの この店に行け!

不定期連載 No.60



「券売機」がないだけで、わた
くしはうれしくなる。カウンターの
向こうから「お決まりでしたら、
どうぞ!」と発するのは、髪を後ろで
まとめた元氣な若者である。そばに
春菊の天ぷらを頼む。するじや
お天ぷらを揚げ始める。そして
そばをゆで始める。立ち食いそば屋
で、注文を聞いてから一回一回そば
をゆでるのは珍しい。そのそばは、
細切りでやや黒味をおびている。
更科のよさ(細い)と田舎のよさ(黒い)
を見ため満足させる。よくある店の
白い中太麺とは一線を画す。「天ぷ
らは揚げたてですぞ、お気をつけ
おじさんの心の琴線に触れるのを
心得ている若者である。先ほどの
雑踏の若者たちと同じ人種とは思
えない。店は小さい。たから気配
りが届くかもしれない。おテーブル
に椅子

が5つと、小テーブル2つ、あとは
立ち食いカウンターのみ。外のテ
ーブルもこの店専用か? セルフ
の水がマイナスイオン水なもの
も二だわりのひとつ。●ざるそば
が400円。1.5人前の中盛りが500
円。2人前の大盛りが580円。春
菊天が100円。他にカツ丼(味噌
汁つき)600円などの丼物が多
い。さらにそばとミニカレーの
セットが580円。いなりとミニ
カレーのセットが560円など
セット物も多種類揃う。店名は、
《KAWAKEI》。「川恵」が渋谷
ではそう呼ばれる。●場所は、JR
渋谷駅の新宿寄り、1番出口、
「吉野家」「長崎ちゃんぽん」
などの並び。1千公前と目と鼻
のところにありながら、好対照
の「おじさん」的空間である。
【営業部・島田孝久】

★渋谷1千公前のむせ返るような雑踏を
抜ける。わたくしのようなおじさんは、路
上生活者と同じくらい少数派である。
高校生くらいの少女と目が合った。直視
せずには目をそらしたのが両方同時か、
こちらがやや早かったかもしれない。ほとん
ど体とからだか、触れあうようにして、ある
いは乱暴にからだをぶつければ、路上を行
きかう。まるで露天で売られるミドリガメ
のようではないか。と、思う天体の異生動物
がいてもおかしくない(そんなことはないか)。
駅前交番の前を通り抜けると、その店は
あった。立ち食いの店にありがちな